

確かな 情報活用能力の 育成に向けて

図や表と
組み合わせて
詳しい資料を
つくりたい。

相手に伝わる
プレゼンテーション
がしたい。

未来を担う人材を育成するために、
学習の基盤として、そして社会を
限られた時数の中で効果的に実施

情報活用能力調査に見る課題

平成25年度実施情報活用能力調査結果より

平成25年10月に実施された情報活用能力調査の結果によると、中学生については以下の課題が挙げられています。

1 調査結果概要



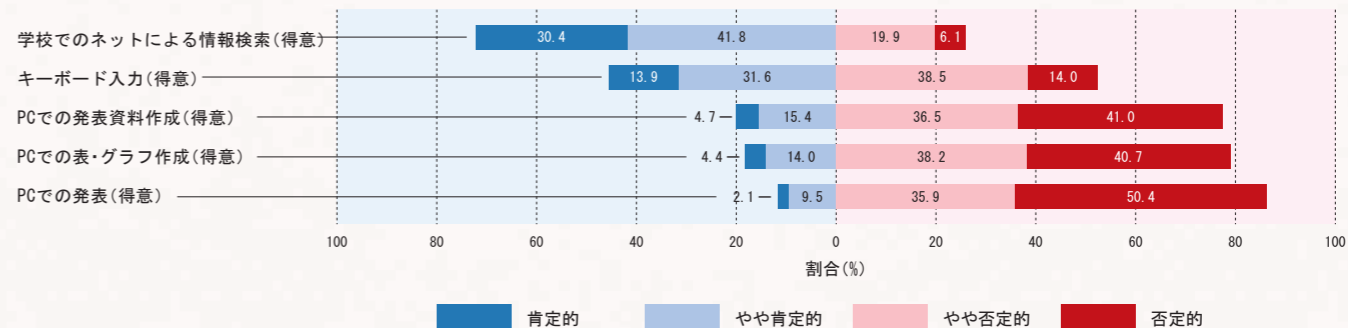
整理された情報を読み取ることはできるが、複数のウェブページから目的に応じて、
特定の情報を**見つけ出し、関連付ける**ことに課題がある。

また、一覧表示された情報を整理・解釈することはできるが、**複数のウェブページの情報を整理・解釈**
することや、**受け手の状況に応じて情報発信**することに課題がある。

2 文字入力について

中学生の文字入力数平均は **17.4 文字/分**

3 生徒の自己評価



ICT活用の自己評価に関して、情報検索やキーボード入力が得意と回答している児童生徒の割合が高い傾向にある。一方、**パソコンでの発表資料作成、表・グラフ作成、発表**を得意と回答している児童生徒の割合は低い傾向にある。

小中学校はもちろん、高等学校や大学の教育、入試制度も変わろうとしています。
生きる上でも重要な情報活用能力を育む授業。
するために、私たちは**学習用統合ソフト**をご提案します。



中学校向け 教育用統合ソフト

キューブNext ver.5



E. L. A. ライセンス
価格 ¥24,000+税
CN. 85561

※1ライセンスあたりの価格です。

クライアント Win 10 Win 8.1 Win 7 サーバー Win 2016 Win 2012 Win 2008 ※詳しい動作環境はP46をご参照ください。

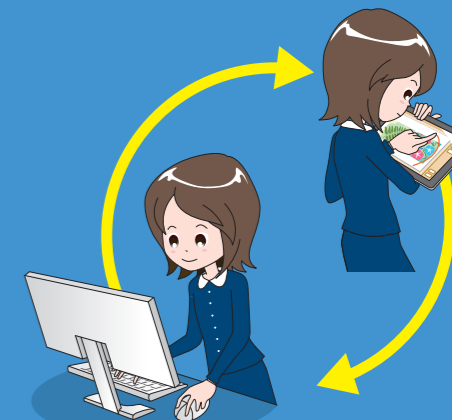


中学校の情報教育を トータルサポート！

〈キューブNext ver. 5〉は、中学校での「情報教育の充実」をコンセプトに「言語活動の充実」のためのアプリケーションや、充実した技術科のコンテンツを搭載し、コンピューターの活用や情報モラル教育、生徒の伝える力の育成をサポートする教育用統合ソフトです。

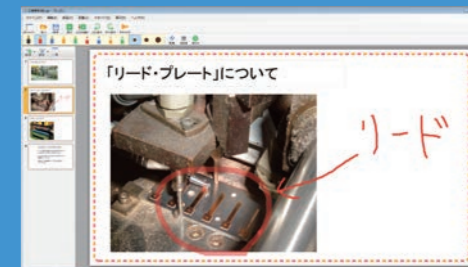
キューブNextの特徴

POINT 1 2つのモードを搭載



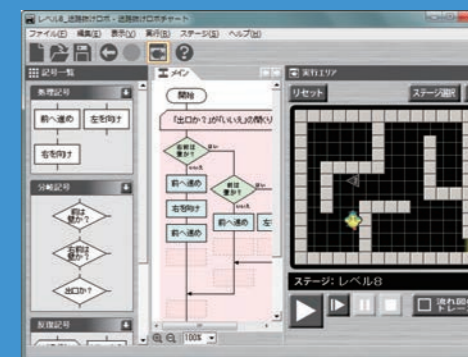
〈キューブNext ver. 5〉はタブレットモードとデスクトップモードを使い分けできます。

POINT 2 目的に応じて
選べるアプリ



授業の中でよく行われる言語活動を支援する専用アプリケーションを搭載しています。

POINT 3 情報教育の充実



情報の科学的な理解を深める提示教材やプログラミング学習教材を搭載しています。

新学習指導要領における具体的な情報活用能力の定義

学習活動において必要に応じて、以下の行動ができる力

- コンピュータ等の情報手段を適切に用いて情報を得る
- 情報を整理・比較する
- 得られた情報をわかりやすく発信・伝達する
- 保存・共有する

それを遂行するための以下の資質・能力も必要

- 情報手段の基本的な操作の習得
- プログラミング的思考
- 情報モラル・情報セキュリティ
- 統計等に関する資質・能力等

新学習指導要領 解説 総則編 第3章 第2節 2
(1) 学習の基盤となる資質・能力 より抜粋





中学校の 情報教育を トータルサポート

キューブNext ver. 5には各学年・各教科の学習活動で使えるアプリケーションが豊富にそろっています。

情報に関する技術を学ぶ

技術・家庭科 技術分野

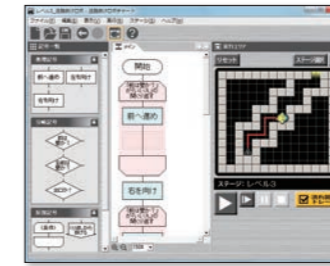
情報に関する技術



カンタン! 情報技術

技術・家庭科 技術分野

プログラミング



ロボチャート

道徳・学級活動等

情報モラル



情報モラル

開発中 双方向性のあるコンテンツのプログラミング教材 (別売)

情報手段の特徴や適切な活用方法を学ぶ

国語・総合的な学習の時間等

新聞作成



新聞

国語・総合的な学習の時間等

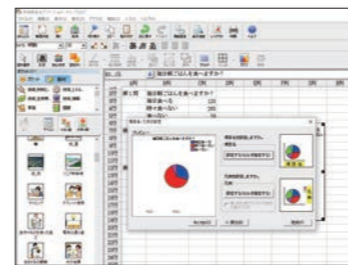
ホームページ作成



ホームページ作成

数学

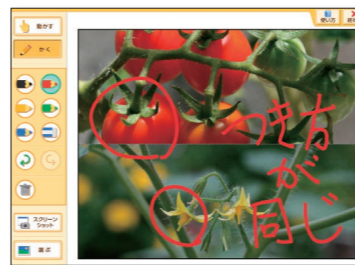
グラフの作成



表とグラフ

保健体育・理科等

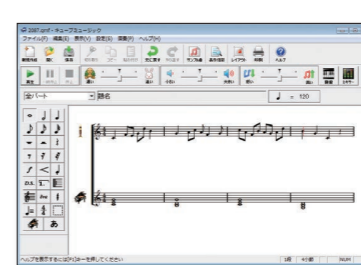
観察や記録



見せるボード

音楽

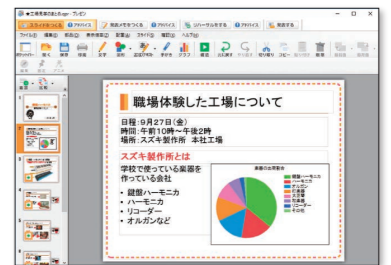
作曲



ミュージック

国語・総合的な学習の時間等

プレゼンテーション



プレゼン

コンピューターの基本的な操作を習得

全般

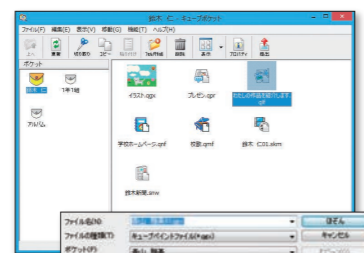
キーボード入力の
スキルアップ



キーボードレッスン

全般

ファイルを蓄積・共有



ポケット

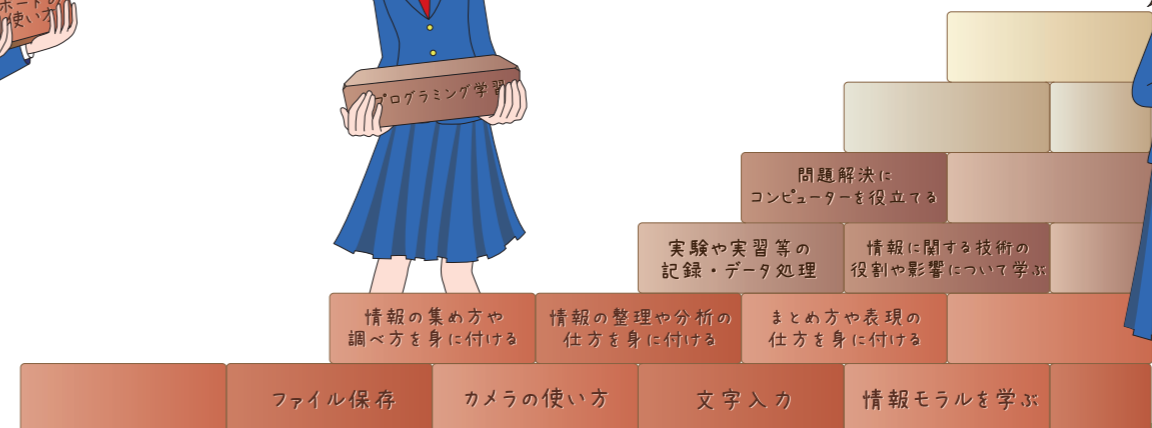
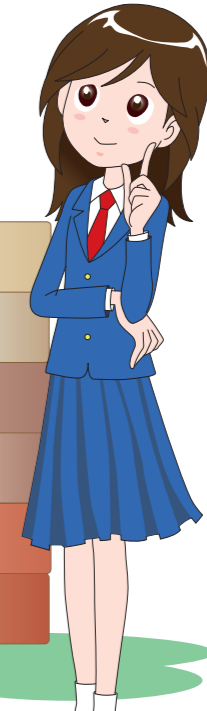
小学校で学んだ
コンピューターの
使い方や
情報活用能力を
より確かなものに



情報手段を活用する
経験を重ねつつ確かな
情報活用能力を育む



情報を
効果的に活用して
問題の発見や
解決を!



製品構成

〈キューブNext ver. 5〉は
タブレットPCでも、デスクトップ（ノート）PCでも使える！

〈キューブNext ver. 5〉は、シーンに応じて使い分けできる2つのモードをご用意しております！
それぞれの機器の特性を学べるよう、タブレットモードには、タブレットPCならではの活動を支援するアプリケーション、
デスクトップモードにはデスクトップPCやノートPCならではの活動を支援するアプリケーションを配置しています。

タブレットモード

場所を選ばず、
すぐに使える

タブレットPCのメリット

- ✓ カメラで撮影し記録する
- ✓ 資料を手元で見る/見せる
- ✓ 直感的に書き込める



簡単に記録したり、説明したりするのに適したアプリをご用意！

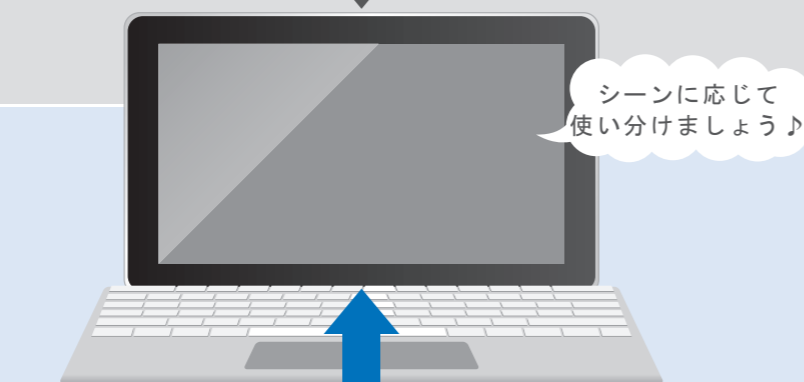


デスクトップモード

じっくりと制作に
取り組める

デスクトップPCやノートPCのメリット

- ✓ 文字入力がしやすい
- ✓ 画面が広く使えるので、
編集がしやすい



詳しくまとめたり、吟味したりするのに適したアプリをご用意！



先生向けアプリ



タブレットモード



カメラ

※Windows 8.1以上の内蔵カメラに対応

- ✓ アプリを使いながら、適切な写真や動画の撮影方法が学べる。
- ✓ タブレットPCの使い方に慣れる。



学習活動を支える豊富な撮影バリエーション

- **連写**
連続して写真を撮影できます。
- **動画撮影**
動画を撮影できます。
- **タイムラプス撮影**
一定時間撮影した写真を連続再生して短い動画として保存できます。

- 撮影した写真は「見せるボード」ですぐ確認できる！



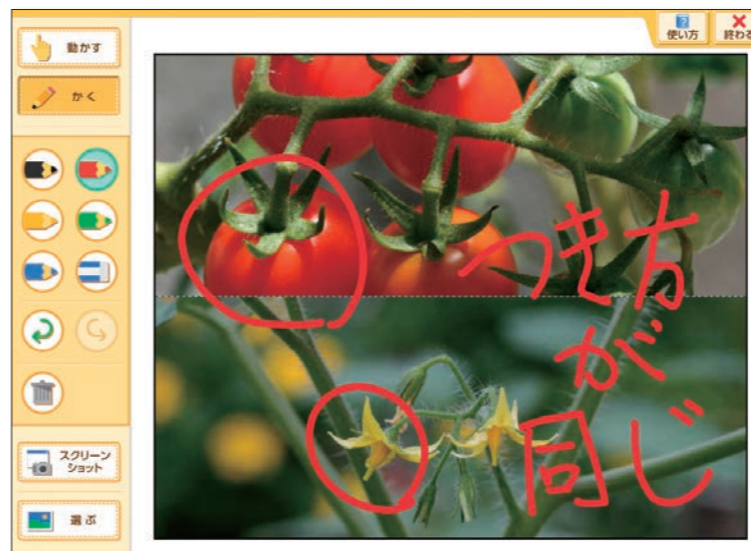
「カメラ」の画面上に「見せるボード」へ切り替えるボタンがあるので、撮影した写真をすぐに開き、閲覧・提示することができます。

タブレットモード



見せるボード

- ✓ タブレットPCのカメラで撮影した写真・動画を提示できる。
- ✓ シンプルな機能で低学年でも利用できる。

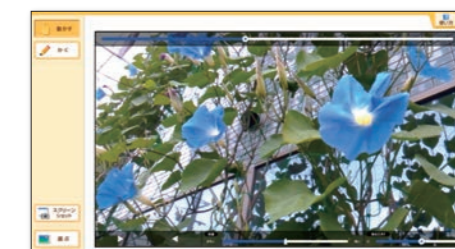


- かき込み

5色のペンが用意されており、かき込みながら説明をすることができます。

見せて説明する活動に最適

- **拡大表示**
撮影した写真・動画を拡大して、特に見せたい部分を強調して提示することができます。
- **並べて提示**
ふたつの写真・動画を並べて提示し、比較しながら説明をすることができます。
- **動画再生**
■ 倍速再生 ■ スロー再生 ■ 逆再生



タイムラプス撮影

タイムラプス撮影とは、一定時間撮影した写真を連続再生して動画にするモードです。長時間観察したいものを撮影し、短い時間で再生することができます。

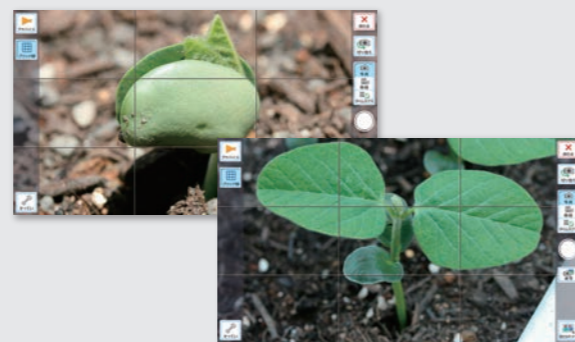


雲の動きや人の移動の流れなどを観察する時に便利な機能です。

長時間の観察が可能になり、表現の幅が広がる

実験や観察の記録

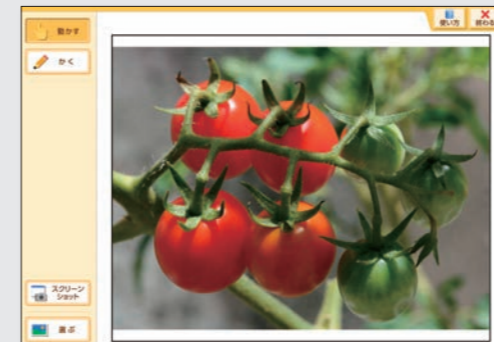
実験や観察の記録を撮影し、後から振り返ったり説明したりする時、写真の撮り方によっては見え方が変わってしまうことがあります。キューブNextのカメラならグリッド線で同じ位置に合わせやすく、比較しやすい写真の撮影を行えます。



比較しやすい写真を撮影できる

気づいたことを説明

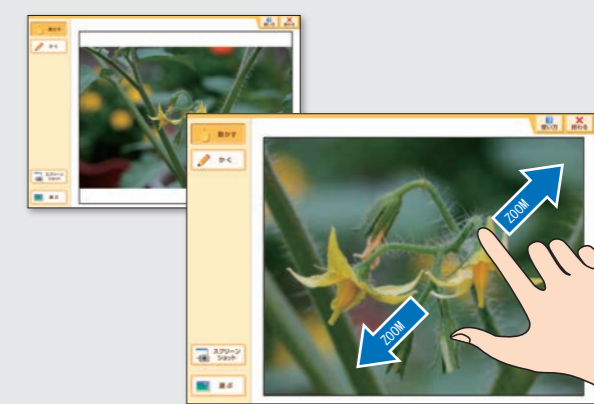
観察して気づいたことを発表するシーンなどでは様々な装飾ができるツールより、機能はシンプルで示すことに特化したアプリケーションの方が、学習がはかどります。「見せるボード」は機能を最小限に抑え、学びを支援します。



見せて説明する活動に特化

どの部分を見せたい？

提示しながら説明する活動を通して、画像や動画のどの部分を特に見せたいのか、焦点化して説明する力を育成することができます。



拡大したり、書き込んだりして様々な提示方法を学ぶ

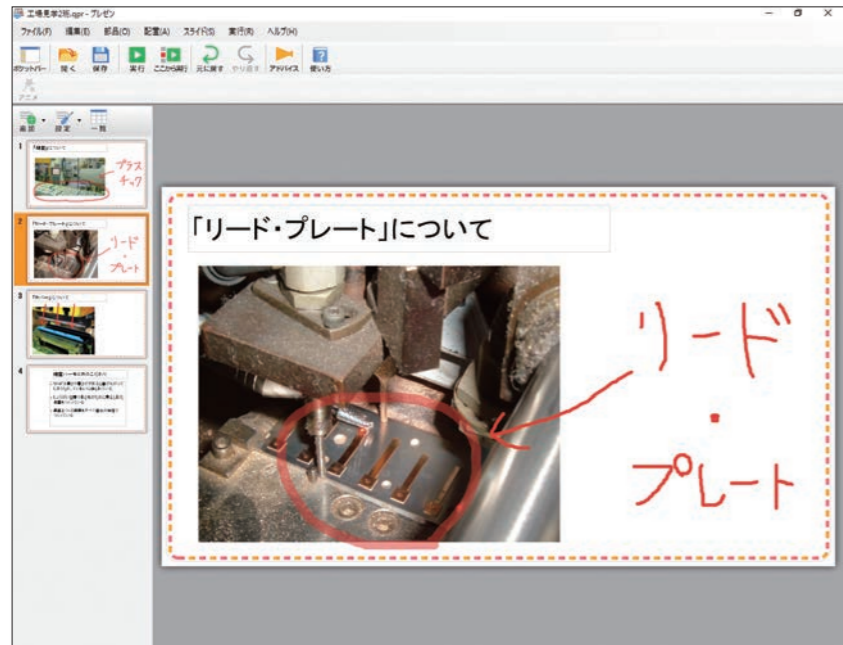
タブレットモード



プレゼン

✓ 手書きにも対応した直感的な操作で、短時間でプレゼン資料作成ができる。

※デスクトップモードで作成したデータも編集できます。(アニメーションなどの一部機能を除く)



● タッチ操作で選択しやすいボタン

これまでのメニュー



タブレットモード

● 手書きによる書き込みにも対応!

ペン、マーカーの2種類を用意。手書きでの書き込みができることで、より直観的なプレゼンづくりができます。

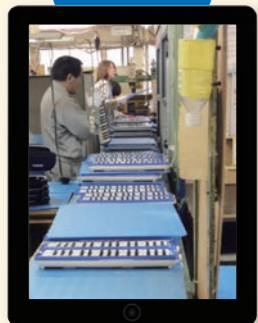
● タップで呼び出すメニューバー



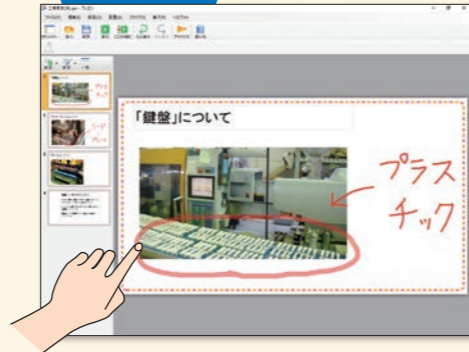
取材し、まとめる活動

職場体験や見学など、実際の現場に行って取材し、まとめる活動を行う際は、カメラと一体化になったタブレットPCが便利です。資料写真の撮影や、簡単なメモをその場でさっとまとめ、手軽に報告資料を作成することができます。

写真撮影



メモ



シーンに応じた活用で、効果的に学習すると同時に、タブレットPCの機器の特性も学ぶ

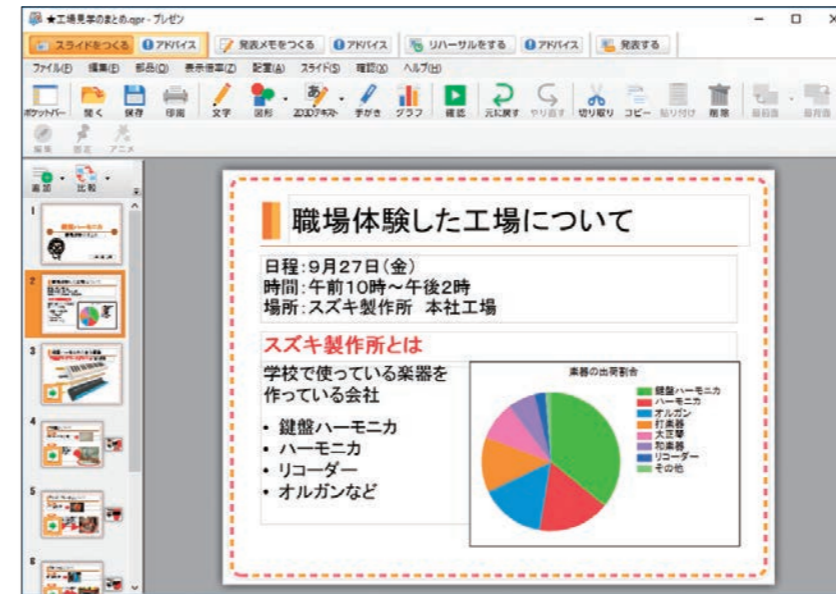
デスクトップモード



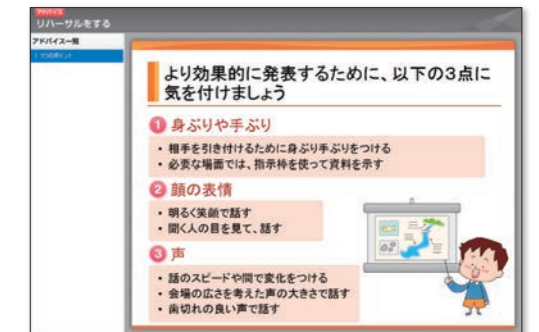
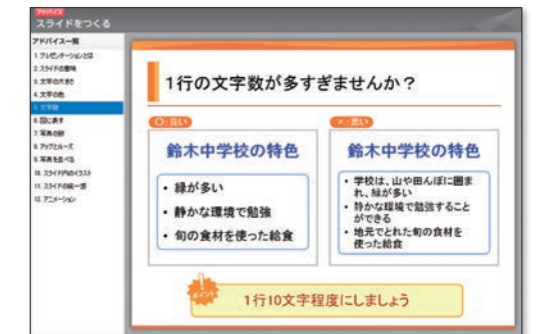
プレゼン

✓ 画像を比較したり、2案目を作成したりして、より説得力のあるプレゼン資料作成ができる。
✓ 話し方も含めたプレゼンテーション全体の練習ができる。

※タブレットモードで作成したデータも編集できます。



● 各作業工程でのアドバイスを表示
作業工程ごとにアドバイスを用意しています。



プレゼンテーション能力を育成

どの資料をどの順番で提示すれば、より伝わるのか比較検討したり、発表メモやリハーサルで準備し、より説得力のあるプレゼンテーションの仕方を学ぶことができます。

内容検討



2案作ったスライドを比較する機能で、より「わかりやすさ」を意識させることができます。

リハーサル



時間経過と原稿を表示しながらリハーサルができます。また、最後にはスライドごとの所要時間を確認することができます。

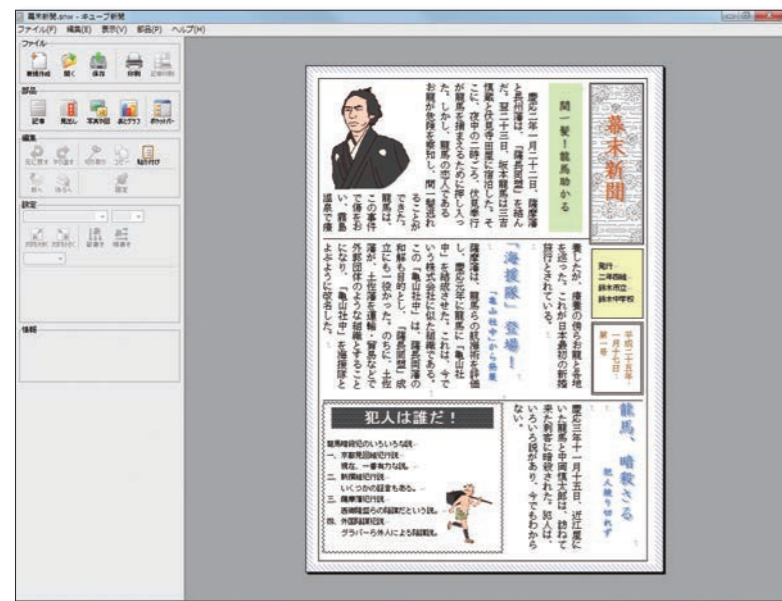
シーンに応じた活用で、効果的に学習すると同時に、デスクトップ(ノート)PCの機器の特性も学ぶ

デスクトップモード



新聞

- ✓ 短い時間で簡単に制作できる。
- ✓ 何度でもやり直し(試行錯誤)ができる。
- ✓ 記事を分担して書き、集約することができる。
- ✓ さまざまな大きさに拡大印刷できる。



● いつでも何度でも段組み設定が可能

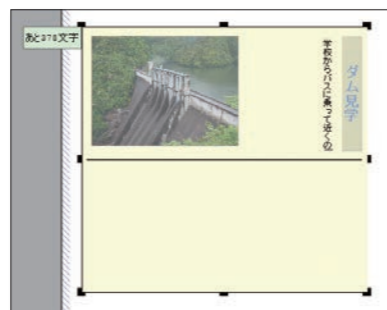
1段~10段までの段組みを選べます。いつでも変更できるので、何度でもやり直しが可能です。

● 写真や図表をよけて文字入力

写真や図表はもちろん、見出しに対しても自動的によけて文字入力できます。

● 写真を見ながら記事を作成

写真が常に表示されるので、写真を意識しながら記事を考えることができます。



● 記事の文字数がわかる

記事を作成すると、その記事に入る文字数が表示されます。

デスクトップモード



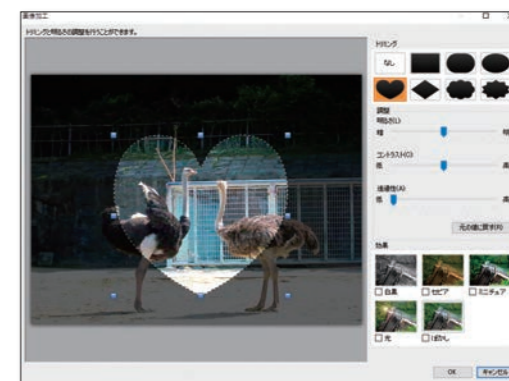
リーフレット

- ✓ 内容の吟味や試行錯誤に時間をかけることができる。
- ✓ 画像と文章との相互関係について吟味することができる。
- ✓ 簡単にグラフが挿入できリーフレットの説得力をあげることができる。
- ✓ さまざまな大きさに拡大印刷できる。



● 簡単な操作で、デザイン性の追求が可能

写真のトリミングや透過、文字の飾りやルビ機能など、さまざまな便利機能が搭載されています。厳選された装飾機能で、簡単にレイアウトが可能です。目的に応じて写真と文章を組み合わせ、相手を意識したリーフレットを目指します。

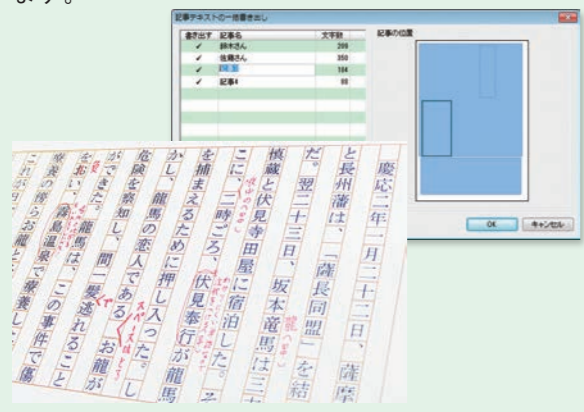


● 分かりやすさを追求するための比較機能

使う写真やイラストを比較する「画像比較」や、作成した作品自体を比較する機能があります。

こんな機能があります！

「新聞」では記事ファイルを書き出して各自記事を作成し、書き上げた記事ファイルを編集画面にドラッグ&ドロップで簡単に集約することができます。また、記事だけを印刷して校正することもできます。



行間が広く生徒同士で校正する際にコメントが書き込みやすい

こんな場面で使えます！

新聞制作で大切なのは、調べたことや取材したことを相手に伝えるように文章に書き表すこと。また、互いに書いた記事を読み合い、検討する活動も大切です。ICTを活用して新聞制作を行うと文字を入力したり装飾をしたりすることが短時間ででき、その分内容の検討や言葉の吟味に時間がかけられます。

活用シーン 国語で修学旅行新聞 技術家庭科でグループ学習

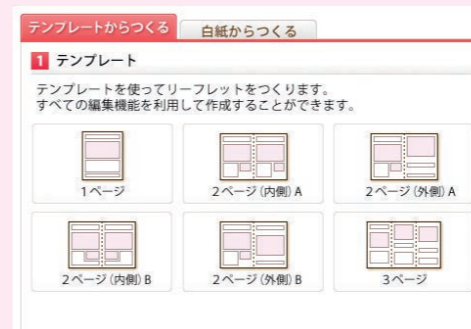


この表現で読む人はわかるかな？

写真の選び方や見出しなどを考える

こんな機能があります！

テンプレートの利用で短い時間でも内容の濃い成果物を作成することができます。限られたスペースで相手に伝えるように文章に書き表すことも、リーフレットづくりにおいて大切なポイントです。また、統一感のある作品を作ることができ、生徒同士で比べ合う活動がしやすくなります。



写真の選び方や文章表現などを考える

こんな場面で使えます！

「リーフレット」では3つ折りのリーフレットやパンフレット、拡大印刷して模造紙サイズのポスターなど、さまざまな印刷物を作成できます。

活用シーン

委員会活動の報告 職業体験・職業調べ 部活動のアピール



拡大印刷してポスターに！

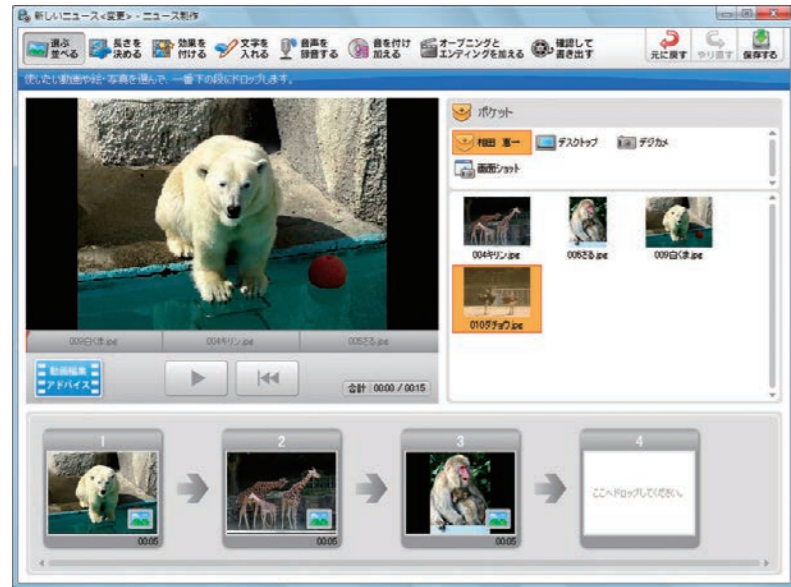
さまざまな印刷物に

デスクトップモード



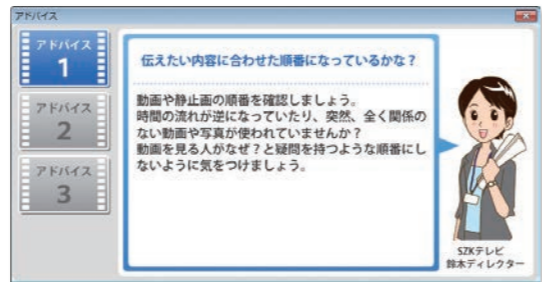
ニュース

- ✓ 写真や動画、音声、テロップ等を組み合わせて簡単に動画が制作できる。
- ✓ 制作後の振り返りで、手直しが発生することを前提にした機能になっているので、試行錯誤がしやすい。
- ✓ アドバイスの表示により、制作する観点を明確にすることができる。



● 映像の選択から配置まで簡単操作
選択と配置は、ドラッグ&ドロップ。再生時間の調整もマウスのドラッグで簡単です。

● “プロ”が作業をアドバイス
制作の各プロセスで適切なアドバイスが提供されます。



● 制作の手順にそったメニュー

メニューによって作業を進めることで、制作できます。



こんな機能があります！

「ニュース」は簡単に動画が制作できるので、行事や修学旅行の記録、卒業ビデオなどを手軽に制作できま



メニューによって写真や動画、BGMを選ぶだけ！

こんな場面で使えます！

ニュース番組を制作する上で大切なのは、相手を意識しながら原稿を書くこと、映像を編集すること、話し方に気をつけることです。「ニュース」のインターフェースは、しっかりとポイントを押さえることができるように作業工程を細分化しているため、自ずと力が身に

- 活用シーン
- 英語でALTや交流先の学校とのビデオレター
- 学校行事のレポート



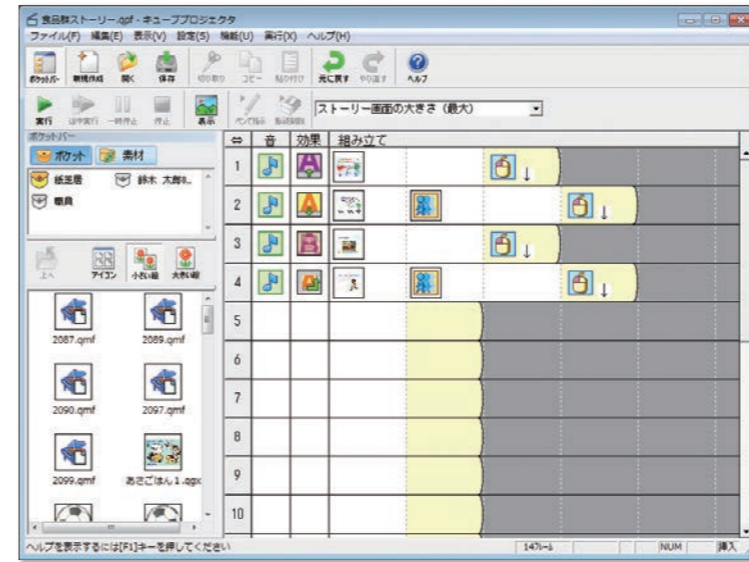
考えるべき点が明確だから議論も活発に

デスクトップモード

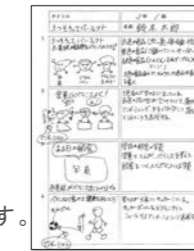
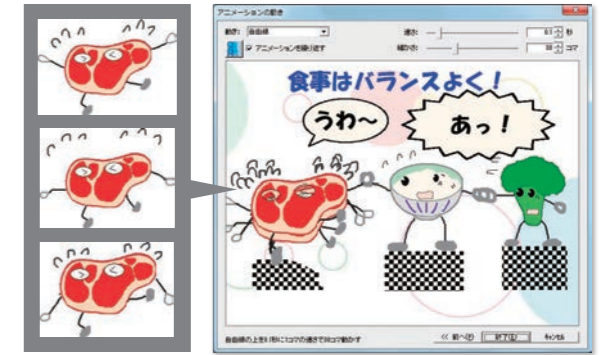


電子紙芝居

- ✓ ナレーションや音楽をつけることができる。
- ✓ 画像を並べて、パラパラマンガのように動かすことも可能。



● 様々なメディアの複合による表現や発信に最適！



「データ集」の中に絵コンテのワークシートが用意されています。

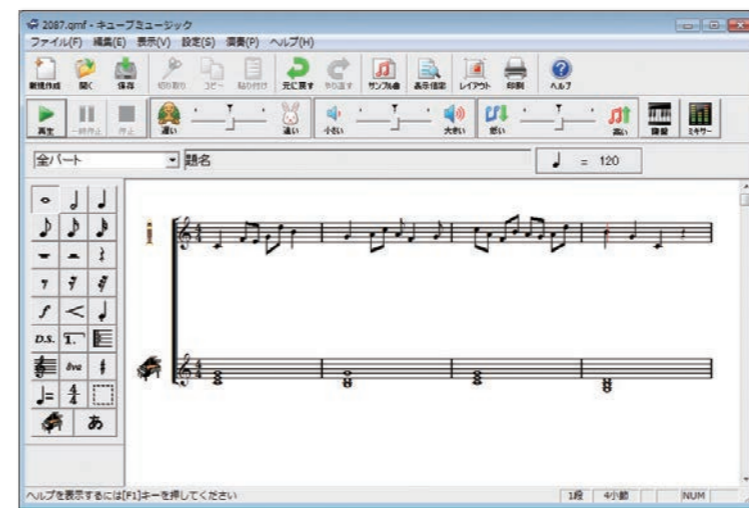
「ペイント」や「ミュージック」で作った作品を使う事もできます。

デスクトップモード



ミュージック

- ✓ 128種類の楽器と48種類のリズム楽器で本格的な曲作りが可能。
- ✓ MIDIファイルを読み込み楽譜を編集したり、演奏したりできる。
- ✓ 音楽CDに利用できるWAVE形式での書き出しに対応。
- ✓ 教科書に掲載されている教材曲を収録。



● 音符を五線譜に並べるだけ！簡単に曲作り！



◀ 楽器の選択

単品も発売中！

教育用音楽ソフト キューブミュージック2

Win 10 Win 8.1
Win 7
※詳しい動作環境はP46をご参照ください。

シングルライセンス
価格 ¥8,800+税
CN. 83321

E. L. A. ライセンス
価格 ¥5,000+税
CN. 83322

※ライセンスあたりの価格です。

デスクトップモード  **ホームページ作成**


- ✓ ホームページ作成に役に立つ、豊富なテンプレートを用意。
- ✓ 写真に枠や特殊効果を加えることができる。
- ✓ イラスト、アニメーション、音楽など、様々なコンテンツを組み込むことで、表現豊かなページが作成できる。

● 豊富なテンプレート



● 写真に枠や特殊加工を加えられる！



デスクトップモード  **キーボードレッスン**

- ✓ 「入力練習」では画面上でキーボードの配列を確認しながら練習ができる。
- ✓ 3段階の検定を用意しているため、個々の生徒の状況に合わせてスキルアップすることができる。

● 生徒個々の状況に合わせてスキルアップ！



- キーボードの配列を確認しながら練習できる！
- 3段階の検定でスキルアップ

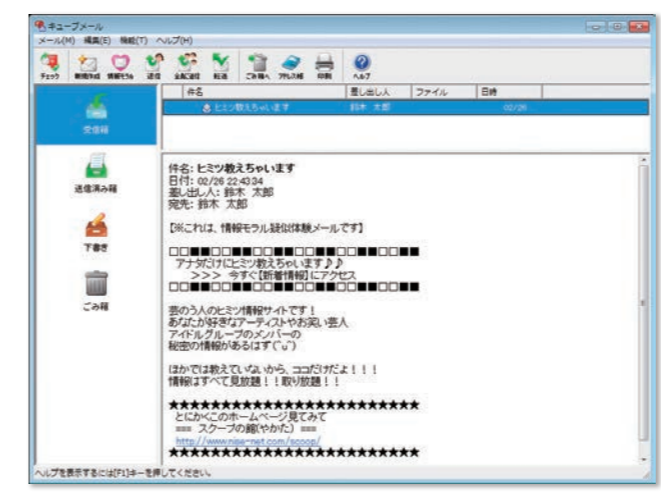


● タイピングの基本の姿勢やホームポジションについて解説！



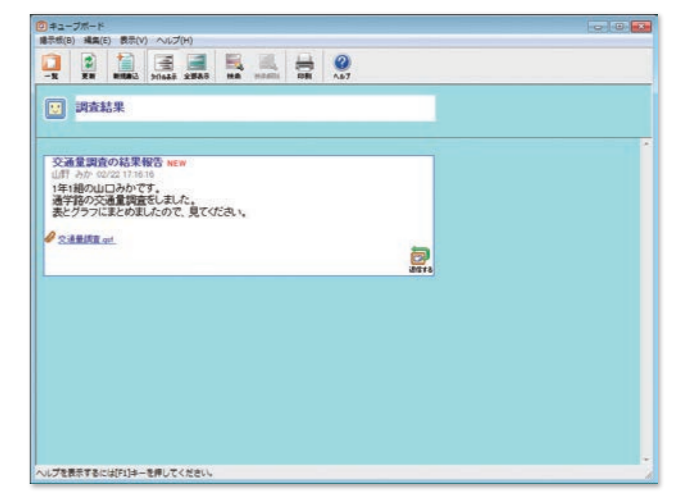
デスクトップモード  **メール**

- ✓ 「迷惑メール」などの疑似体験ができる。
- ✓ 送信時に不適切な言葉に注意を促す機能を搭載。
- ✓ 禁止語チェック機能を搭載。



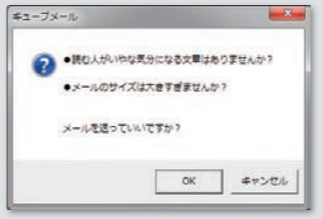
デスクトップモード  **掲示板**

- ✓ クラス、グループ単位など掲示板利用範囲の設定が可能。
- ✓ 添付した絵、写真などを掲示板上でプレビューできる。
- ✓ 掲示時に不適切な言葉などに注意を促す機能を搭載。
- ✓ 禁止語チェック機能を搭載。



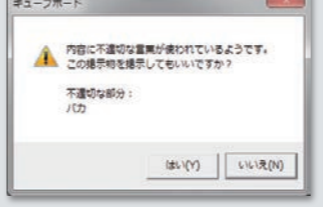
禁止語チェック機能

メール送信時



〈キューブNext ver. 5〉の「メール」、「掲示板」、「チャット」では、情報をネットワーク上に発信する前に相手の気持ちや状況を考えたかどうかの確認を促します。不適切な言葉が含まれている場合には、自動的に抽出して書き直すように促すこともでき

禁止語チェック



● 禁止語は文脈で解析！ ●

単語だけではなく文脈を解析して的確に指摘します。

- ! 指摘する → おまえ、ばかだろ？
- 指摘しない → いいことばかりではない

禁止語は、キューブの先生メニューで設定できます。

先生メニュー

授業の準備から 評価までトータルサポート



授業準備

- メニューに表示するアプリケーションを選択できます。
- ファイルの一斉配布ができます。
- 共有のポケットや掲示板の設定ができます。



成果確認

- ポケットの中を一覧表示で確認できます。
- ブラウザの閲覧状況を確認できます。
- メールや掲示板、チャットの利用状況を確認できます。



名簿管理

- 名簿を登録したり、学級編成を行ったりすることができます。

キューブ設定

- 授業準備よりも詳細で様々な設定ができます。

担任設定

- 担任クラスの設定ができます。設定によりクラスが自動選択されます。

学級通信制作

- 学級通信を作成することができます。簡単に作成できるテンプレートを用意しています。



▲ 授業で使いたいアプリだけを表示

ファイルの配布

▲ 子どもたちのポケットに一斉配布

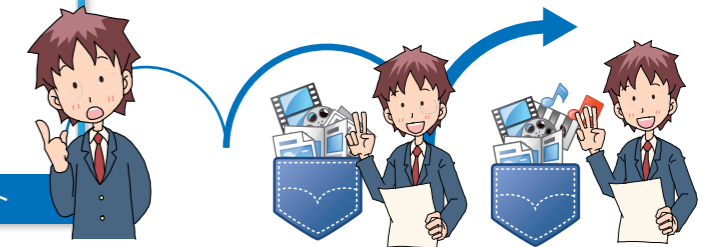


ポケット



3年間のデータを管理！

次年度にクラスが変わっても同じポケットを使い続けることができます。
生徒たちの3年間の作品が一つのポケットにまとまるので過去の作品も簡単に見られます。

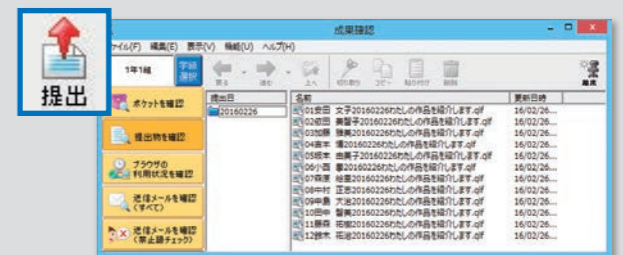


POINT 1 グループ共有ポケットも作成可能



1年1組ポケット

POINT 2 成果物の提出もボタン1つでOK



ポケットの「提出」機能を使えば、先生機能の「成果確認」で提出物を一覧で確認できます。

タブレットモード 成果物蓄積

美術の作品など、アナログ成果物の写真を蓄積することができます。



▲ タブレットPC内蔵カメラを活用した成果物蓄積



▲ 写真は生徒ごと、登録日ごとに確認できます

美術などの作品の写真や個人のノートの記録にも使えそう！

